CONTEXT 6　腹が減っては…！の食べざかりティーン

食シーン　4　夜食	ﾒｲﾝﾀｰｹﾞｯﾄ　親と同居の学生男女

●里花(17才)は、来年受験を目前にしている高校3年生である。夕食後、両親との談笑を後に自室にこもるのだが、そうそう気分の切り替えができるものではない。学校の帰り、発売日を待って買ってきた「Olive」の最新ﾌｧｯｼｮﾝ小物情報に目を通しながら「大学に入ったらﾊﾞｲﾄをして、あれもして、これもして」と思いをはせている。ふとﾍﾟｰｼﾞをめくると話題のﾃﾞｻﾞｰﾄ特集。ちょっとおしゃれなﾃｨｰﾙｰﾑからCVSで売られているﾃﾞｻﾞｰﾄまで紹介されている。う～ん！おいしそう。後で買いに行こうかな‥

●高校に入学した頃から夕食後、しばらくして何となく口淋しい時、気分転換も兼ねてすぐ近所のCVSに行ってお菓子を少し買うのが習慣になっている。試験中は胃にもたれないｶﾛﾘｰﾒｲﾄをよく買っている。真向いの幼なじみがﾌﾗｰｯと遊びにきた時にもﾀﾞﾍﾞﾘﾝｸﾞのおやつをすぐに調達に行く。CMや雑誌でよくみる新製品はすぐ店頭に並ぶし、ﾁｮｺﾚｰﾄ1つ買うだけでも後ろめたさがまったくないので、1日に何回ものぞいてしまう。

●いろいろな種類を少しずつ食べたいなｱ…と思っていたら、最近50円位のお菓子(ﾁｮｺやﾗﾑﾈ)が1つずつ買えるｺｰﾅｰもできた。だいたい夜食なんてﾎﾝﾄは太るのでやめたいのだが、むしょうにｼﾞﾝｼﾞｬｴｰﾙが飲みたくなったり、どうしても肉まんが食べたくなる時もあり、衝動が押さえられない状態。こんな時には「開いててよかった」とCVSの偉大さをつくづく感じてしまう。

里花さんのﾆｰｽﾞ	・夕食後2～3時間たつとお腹がへってしまうので、少し何か食べたい ・常に新しいものに関心がある。いろいろなものを食べてみたい ・夜食として食べるのなら胃に負担のないものがよい
里花さんと同じようなﾆｰｽﾞをもつﾀｰｹﾞｯﾄの広がり	◆ｼﾝｸﾞﾙの男女(一人暮らし含む) ◆DINKSの男女 ◆親と同居の中学生をはじめとするすべての食べざかり世代

望まれるもの

急に起こりうる空腹感を満たす夜食となり得る軽食は、食べざかりの幅広いﾀｰｹﾞｯﾄに望まれるものである。特に夕食後から就寝前に食べるものなので「胃に負担のないもの」「ｶﾛﾘｰｾｰﾌﾞ」した消化のよいものがよい。勉強の気分転換になるような甘いものや喉をうるおす商品が望まれる

Ideaの KEY WORD	買ってきて即食べられる／ちょっとした空腹感・口淋しさをいやすもの／むしょうに食べたくなるもの／ｽｰﾊﾟｰより種類が多い／店頭で衝動買い

[Idea例]
①電子ﾚﾝｼﾞ用ﾋﾟｻﾞ　②ﾋﾟﾛｼｷ　③ｱｯﾌﾟﾙﾊﾟｲ　④ﾎｯﾄﾃﾞｻﾞｰﾄ　⑤ｸﾚｰﾌﾟ

ﾍﾞﾈﾌｨｯﾄ	・あたたかい夜食がおいしく食べられる ・FFのような軽食がいつでも自宅で食べられる ・気に入ったものを買っておいて保存しておくことができる